

令和5年8月28日

市政記者クラブ 様

防災危機管理局危機対策室

担当：大榎、伊藤、山川

電話：972-3522、3526

災害への備えは万全ですか？

～8月30日から防災週間が始まります～

毎年8月30日から9月5日までの期間は、「防災週間」となっています。

さらに今年は「防災の日」制定のきっかけとなった関東大震災の発生から100年の節目の年です。この地域でも南海トラフ地震が30年以内に70～80%の確率で発生すると予想されています。

市民の皆様におかれましても、災害への備えを再度確認いただきますようお願いいたします。

名古屋市でも、防災週間にあわせ「令和5年度各区総合防災訓練」を実施するほか、SNSなどの広報媒体を通じ、災害への備えをより進めていただくよう、呼び掛けてまいります。

○防災週間とは

政府、地方公共団体等の防災関係機関はもとより、広く国民が、災害に関する認識を深め、災害に対する備えを充実強化することにより、災害の未然防止と被害の軽減に資するよう、防災の日（9月1日）及び防災週間（8月30日～9月5日）が設定されています。

○市民の皆様に取り組んでいただきたい事項

- (1) ハザードマップを活用し、災害リスクについてご確認いただき、いざというときに「命を守るための避難行動」がとれるようあらかじめ話し合っておきましょう。
- (2) 特に地震発生時における家族の安否確認手段や集合場所の確認
- (3) 家具や窓辺など自宅内における危険個所の確認、対策
(家具の固定、ガラス飛散防止対策など)
- (4) 家庭における備蓄の確認、ローリングストック

なお、名古屋市防災危機管理局においても、SNS（X（旧Twitter））、広報なごや等により上記の内容につきまして、周知・啓発してまいります。

○各区総合防災訓練について

9月3日（日）に各区において、令和5年度各区総合防災訓練を実施いたします。

（別添「令和5年度各区総合防災訓練の実施について」参照）

令和 5 年度各区総合防災訓練の実施について

市民、防災関係機関、事業者及び本市が協力・連携して地震災害を想定した総合的かつ実践的な訓練を実施することにより、災害時の応急対策に関する具体的な運用等を検証し、訓練参加機関等の地震災害時における相互協力体制を確立するとともに、市民の防災意識の高揚を図ることを目的として、次のとおり訓練を実施しますのでお知らせします。

1 訓練実施日

令和 5 年 9 月 3 日（日）

（訓練時間については概ね午前 8 時頃から午後 0 時頃までとなっており、詳細は各区の計画によります。）

2 訓練内容

(1) 全市一斉安否確認・避難訓練（詳細については別紙 1 参照）

地震災害を想定して、緊急地震速報を合図に地域住民の方に地域の安否確認を行っていただき、避難場所まで実際に避難していただく訓練を各区の訓練会場で一斉に実施します。また、津波災害警戒区域に含まれる地域では大津波警報に関する情報伝達も行います。

※同報無線吹鳴時間 午前 8 時 30 分（緊急地震速報の伝達）

午前 8 時 33 分（大津波警報の伝達）

(2) 住民参加型訓練

地域住民の方の防災意識の高揚を目的として、体験型・実践型の訓練及び知識の普及啓発を実施します。

(3) 関係機関と連携した訓練

関係機関の方に訓練に参加していただき、地震災害時における相互協力体制を確認します。

3 訓練会場及び訓練の特色等

別紙 2 参照

9月3日（日）各区総合防災訓練

全市一斉安否確認・避難訓練

全市一斉安否確認・避難訓練の目的

地震災害を想定して、緊急地震速報を合図に地域住民の方に地域の安否確認を行っていただき、避難場所まで実際に避難していただく訓練を各区の訓練会場で一斉に実施します。また、津波災害警戒区域に含まれる地域では大津波警報に関する情報伝達も行います。

～訓練の流れ～

同報無線により、8時30分に緊急地震速報、一部の地域に8時33分に大津波警報（避難指示）を広報

※大津波警報の際にはサイレンが鳴ります



身を守る行動をとる
(シェイクアウト)



地域住民による
安否確認



区の職員、消防団、警察などによる
避難誘導



区の職員、消防団による
避難情報の広報



地域内での要配慮者の
避難支援

避難完了

各区の訓練会場において避難所運営等に関する様々な体験型・実践型の訓練（住民参加型訓練）を実施

※同報無線は各区訓練会場を中心に吹鳴します。

※名古屋市公式ウェブサイトや SNS でも災害に関する情報や避難に関する情報提供を行います。

※訓練に参加できない方も※

南海トラフ地震に備え、令和5年3月に全戸配付した「なごやハザードマップ・防災ガイドブック」や市民一人ひとりの避難行動計画を作成するための「わが家のマイ・タイムライン」を活用し、災害への備えを確認してください。

令和5年度 各区総合防災訓練 一覧

別紙2

区	訓練会場	訓練の特色等
千種	千石小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校の全校生徒が参加し、児童にも理解しやすい体験型訓練を実施 ・ソフトバンクと共同し、防災アプリなど情報収集方法についての講習を実施 ・中部電力と共同し、災害時の停電復旧の仕組みについての講習や発電体験等を実施
東	山吹小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援協議会防災部会の参加により福祉避難スペースを開設し、車イスを使用して福祉避難スペースまで誘導する訓練を実施 ・訓練実施学区（山吹学区）の「地域防災協力事業所」であるトヨタカローラ愛知株式会社が参画し、地域住民に対してHEV自動車給電の体験を提供
北	楠中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時に中学校に開設される医療救護所設置、運営の訓練を同時に実施し、医師会及び薬剤師会との連携強化及び住民への周知を図る
西	比良小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・警察署による震災対策用車両（ウニモグ）走行訓練の実施 ・ペット同行避難者受付訓練及びペットの避難に関する防災講話の実施
中村	亀島ふれあいセンター	<ul style="list-style-type: none"> ・日本赤十字愛知県支部協力のもと、保育園の園児及び保護者に対して災害時の乳幼児支援及びAED講習を実施 ・区内の障害者団体に参加いただき、避難所運営における要配慮者への対応訓練を実施 ・中村消防署、中村警察署、自衛隊、学区、消防団、学区住民の連携による倒壊家屋からの救出救護訓練を実施
中	旧御園小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者訓練やAED訓練、地下式給水栓設置訓練などブース形式の住民参加型・体験型訓練の他、関係機関による道路啓開、救出救護訓練を実施 ・災害に関する知識の習得を促すため、子ども向けの防災謎解きラリーを実施
昭和	駒方中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・住民が避難訓練、避難者受付訓練、避難所班別訓練と一連の訓練を体験し、防災意識の向上を図る ・障害者支援訓練を通じ、避難行動要支援者の避難支援への理解を深める
瑞穂	汐路小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・開催学区以外の学区においても住民が小学校等へ参集し、デジタル無線を用いた区役所との交信訓練を実施 ・感染症対策、ペット同行避難、瑞穂区障害者関係団体連絡会による講習など、多様な訓練・講習を実施
熱田	千年小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校高学年児童の希望者が参加し、児童向けに防災食の試食を通じて、食糧備蓄の重要性を説明 ・NTP名古屋トヨペット株式会社が訓練に参加し、災害時には電源としても活用できるエコカーの紹介を実施
中川	一色中学校 五反田小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・各公所（署）・消防団などによる体験型・実践型の講習・訓練を行い、住民の防災に対する知識の普及啓発と意識の高揚を図る ・中川区独自に作成した避難所開設キットを活用し、中学生による避難所開設訓練を実施
港	福田小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・港区障害者基幹相談支援センターの協力のもと、障害者の方が訓練に参加し、訓練の中に学区住民と障害者の方との意見交換の場を設け、災害時における要配慮者対応について意識醸成を図る ・NTP名古屋トヨペット株式会社が訓練参加し、電源協力車を用いた給電訓練を実施
南	桜田中学校	<ul style="list-style-type: none"> ・要配慮者の参加による安否確認訓練・避難訓練を実施するとともに、住民向けに要配慮者講習や要配慮者避難支援体験を実施し、災害時の要配慮者支援に繋げる ・若い世代の方に防災について興味・関心を持っていただけるよう、子どもや子育て世代向けの防災体験ブースや防災啓発ブースを設置 ・愛知トヨタWEST株式会社が訓練に参加し、電気自動車からの給電方法を啓発
守山	小幡北小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・消防署による起震車体験 ・訓練参加者全員が各種防災教室のメニューを体験する参加型訓練の実施
緑	鳴海東部小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練会場である鳴海東部小学校の全児童に対し、名古屋みどり災害ボランティアネットワークと緑消防署・消防団を講師とした防災教室を行い、防災意識の向上を図る
名東	蓬来小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校グラウンドにおいて、シェイクアウト訓練を実施するとともに、合同震災対応訓練として、グラウンドで被害状況収集、道路啓開、放水訓練を実施
天白	相生小学校	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に協定を締結した株式会社プロドローンにも訓練に参加いただき、ドローンも活用し、災害時の区本部と関係機関・団体の動き等について住民に周知 ・児童向けに防災教室を実施し、煙道体験や段ボールベッド体験など体験を多く取り入れたプログラムを実施